事例紹介
case study

ユニークな取り組み ユニーク賞

株式会社北陸人材ネット

北陸をもっと元気に!!
北陸人材ネット

第24回テレワーク推進賞応募

「わくわく」働くご縁づくりで
「北陸をもっと元気に！！」

株式会社北陸人材ネット
代表取締役　山本 均

さて弊社は役員1名、社員は5名、私以外は全員が女性です。うちワーママが3名。
居住地は石川県3名、富山県1名、北海道1名、皆で一緒にテレワークで働いています。

自分の会社を実験台として
「わくわく」働く仕組みと仕掛けを試行中

わくわくは内発的動機付けのエンジン！！

有料職業紹介を中心とした事業を行っており、より良い形でのマッチングを進めるためには、まず自分たちがよりわくわく働くことにこだわるべきと考えています。
そこで、会社を実験台として様々な働き方改革にチャレンジしています。

①望む自分の姿が見えてくる（ありたい姿の具体化）
②それに自由に選択できる手段で（自律性）
③近づけている実感（成長と自己肯定感）

わくわくがより高まり
Well-beingが向上する

北陸をもっと元気に!!
北陸人材ネット

《ワーケーション費用補助制度》
北海道・中島公園にて業務

《原則出社不要》
各々が自由な場所で業務

弊社は全社員がテレワーク勤務で原則出社不要です。皆在宅勤務を中心に、様々な場所で自由に働くことが可能です。加えてワーケーションに対して年間5万まで自由に使える手当もあります

さらにフルフレックスタイムも導入しており、好きな時間に働くことが可能で、1日あたり最低1時間働けば仕事をした日にできます。
されに1日あたりの標準労働時間も自由に設定可能。2名の社員が時短勤務を選択して仕事をしています。

《フルフレックス》
午前中に家業の昆布漁手伝い

《フルフレックス》
1時間だけ勤務・雪だるま祭りボランティア

《フルフレックス》
子供たちと作品制作

《アニバーサリー休暇》
家族で韓国の知人訪問

《アニバーサリー休暇》
夫婦で平日ランチ

仕事の進め方も各人に裁量に大きく委ねていて、指示命令はほとんど行っていません。雑談もOK。
フルフレックスにしたら有給を使う機会が減ってしまったので昨年からアニバーサリー休暇制度も導入して年に最低3日有給取得しないといけないルールを設定しました。
副業もOKで現在2名の社員が副業を行っております。

《アニバーサリー休暇》
ダーツで決める人もいます

地域に広がる取り組み事例

北陸をもっと元気に!!
北陸人材ネット

主な活動・講演歴

2021年　地元総合建築設計事務所 働き方改革推進セミナーにてワークショップ開催
2021年　日本テレワーク協会 第9回JTAトップフォーラム パネルディスカッションに登壇
2022年　厚生労働省 テレワーク導入セミナーにて講演
2022年　石川システム工業会 テレワーク推進セミナーにて講演

主な受賞歴

・2017年　北陸の企業で初めて**テレワーク先駆者100選**に選出
・2018年　**金沢市 働く人にやさしい企業**に選出
・2021年　第7回**ホワイト企業大賞** 特別賞受賞
・2021年　**地方創生テレワーク推進運動**に参画
・2021年　第4回**WOMAN's VALUE AWARD** 特別賞受賞
・2022年　第22回 **テレワーク推進賞** 奨励賞受賞
・2023年　**石川県ワークライフバランス企業**に選定
　　エル星（三つ星）認定取得

私たちが実践している「わくわく働く」を様々な形で世の中に広げるために私たちはいろいろな活動に参加し、様々な働き方改革関連のアワードにチャレンジしてきました。

Telework Pioneer

金沢市
はたらく人に
やさしい事業所

地方創生テレワーク推進運動
Action
宣言

第四回
WOMAN's
VALUE
AWARD
女性活躍推進企業

女性が活躍しています！

ヘンタイネットワークが働く未来を創出する

自分のわくわくに向き合ってどっぷりはまっている人を
「ヘンタイ」と名付けています。
「ヘンタイ」な人たちのネットワークが
日本の働く景色を替え
働く未来を創出します。

是非、一緒にディスカッションして
日本の働く景色を変えていきましょう！！

山本均のメールアドレス
yamamoto@hokurikujinzainet.com

山本均のFACEBOOK
https://www.facebook.com/yamamoto.hitoshi